



自治会ニュース

令和5年6月号

発行元：尾張旭市役所

市民活動課 コミュニティ係

〒488-8666

尾張旭市東大道町原田 2600 番地 1

電話:0561-76-8126

メールアドレス：

siminkatudo@city.owariasahi.lg.jp

日頃より、役員の皆様には、地域の自治活動を支えていただきありがとうございます。

また、今年度も「自治会等助成金」の申請書提出いただき、ありがとうございました。新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置付けが「5類感染症」へ変更され、地域行事の活動を見直す自治会もあるかと思えます。毎年、「自治会等助成金」の各自治会での使い道について、ご相談やご質問をいただきますので、今回は助成金の使い道に関して、実際の事例も踏まえ情報をお届けします。



助成金の使い道 虎の巻



コロナ過後、地域行事を見直したので、助成金を何に使ったらいいのか悩んでいます。他自治会は、どんなことに補助金を使っているのかな？

ゴミ集積所のお世話や地域の草刈り・清掃などに必要な道具やごみ袋を購入しています。



会長用のノートパソコン（タブレット端末）を購入しました。回覧版の内容などをデータ化しました。書類をデータ化することで、いつでも内容の再確認ができ、後世にも引継ぎしやすいようにしています。

新しく入会された家庭に、非常用持ち出し袋をプレゼントしています。

毎年、家庭用防災グッズや備蓄品を配布しています。同時に、家庭の備蓄品リストのチラシも配って、年に一度の点検に役立ててもらっています。



地域の清掃で、事前に草刈りを委託して、当日のみんなの負担を減らしています。

防犯パトロールは目立つことが大切。不審者を警戒させるために、防犯ステッカーや防犯パトロールグッズを購入しました。各家庭には、防犯チラシと補助錠を配布しました。



◆自治会等助成金請求書の提出について◆

今年度、自治会等助成金申請の電子申請をスタートし、「37%」の団体が電子申請をご利用いただきました。日中市役所へ出向くことなく、入力も簡単です。ぜひ「自治会等助成金請求書」の提出に電子申請をご活用ください。

スマホで読み取るだけで入力ページになります！



「自治会等助成金交付請求書」

右の二次元コードからアクセスできます。

